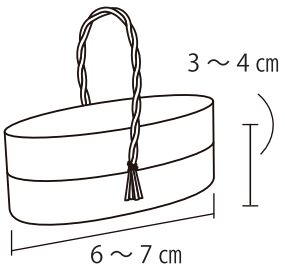
lolo Basketry

basket charm kit（oval tote basket）



材料

・ラフィア（ブレード、とじ用ラフィア、ハンドル用ラフィアロープ）

とじ用のラフィアが短くなった時や切れた時は、ひとつ結び、ハタ結びでつなぎます。

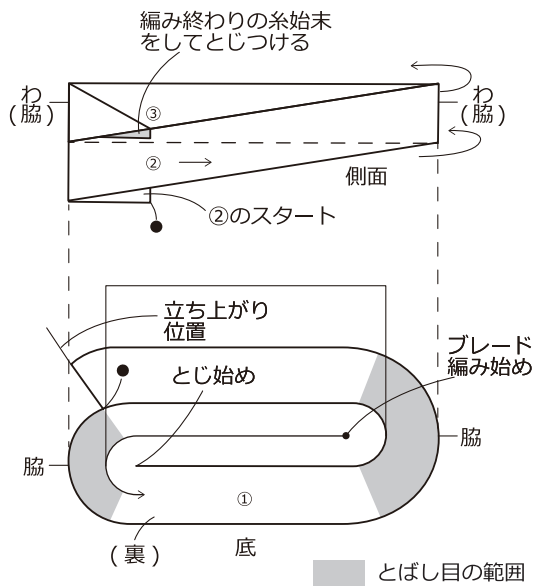
・とじ針

・カラビナ／タッセル／ロゴチャーム

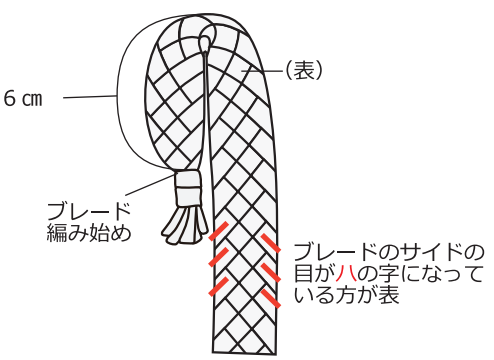
ラフィアとは

ラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、とても丈夫です。使うほど繊維に含まれる樹脂によって艶と柔らかさが増していきます。

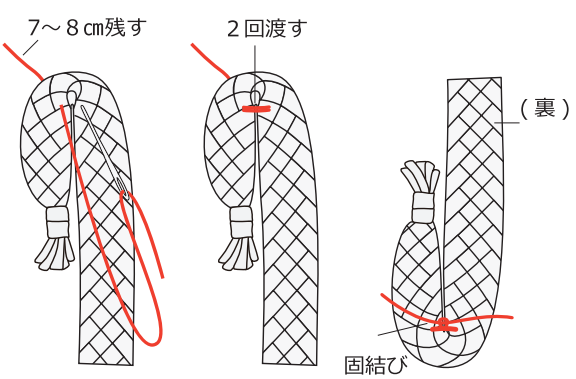
編むことによりさらに丈夫になり、ブレード編みのバッグや帽子は末永く使えるものになります。そんなラフィアブレードでかわいいミニバスケットを作りましょう。



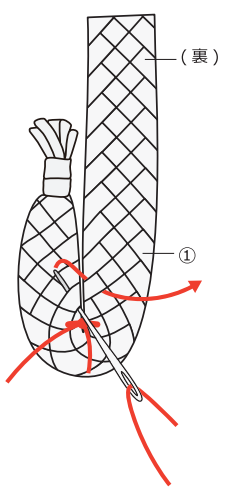
本体の底を作る（円の平面の作り方）



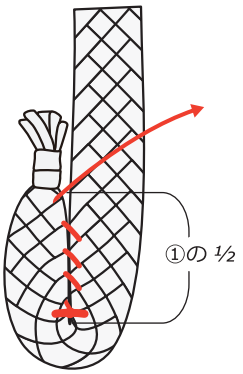
1. ブレードの編み始めから 6 cm のところで折り曲げます。裏表に注意してください。



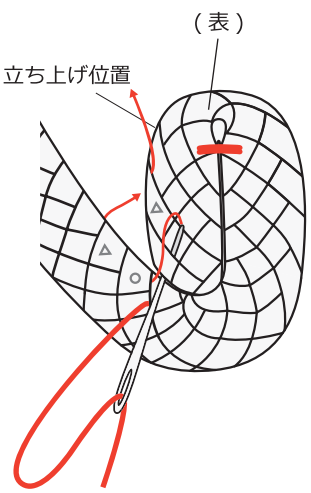
2. とじ針にとじ用ラフィアを通し図のように裏から 2 回渡して裏で 2 回固結びをする。



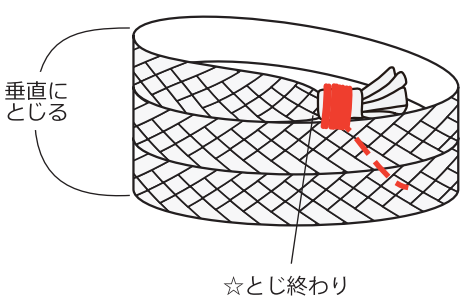
3. 裏を見ながら、隣り合ったブレードの目を交互に拾ってとじ合わせる。



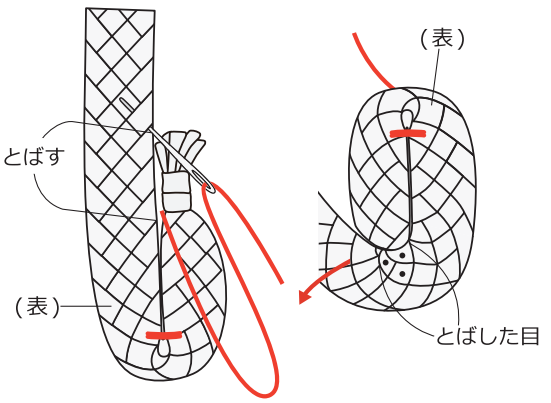
4. ブレードの編み始めの付け根の目までひろう。



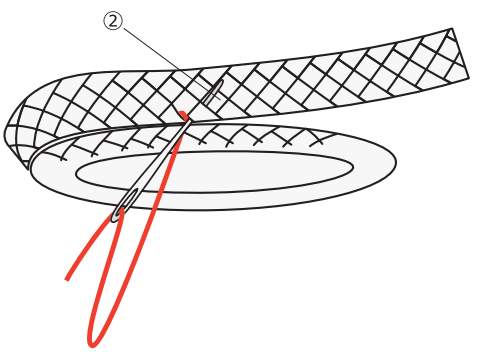
6. 隣り合った目を全てひろうと平らにとじることができない場合は、○ をとばして △ と △ をとじます。とじ用のラフィアが見えなくなるくらいの力加減が目安です。



8. とじ進めてきたとじ用ラフィアでブレードの編み終わり部分を本体に数回巻き付けて縫いとめ、ブレードの裏の目に斜めに通して引き、内側でカットする。

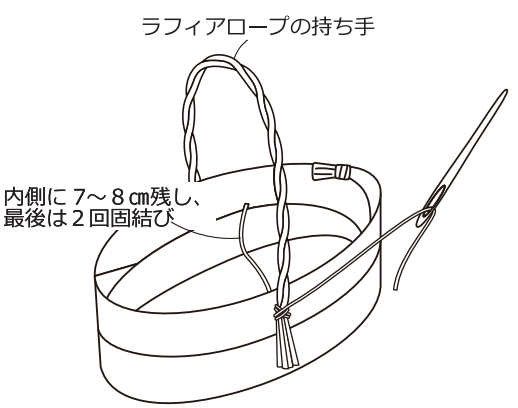


5. 表に返してカーブ部分の目をとばし（・）、隣り合った目を交互ににひろって平らにとじる。以降、表を見ながらとじていく。



7. ブレードを立ち上げ、隣り合った目をとばさずに全てひろいながら※1 垂直に立ち上げる。

※1 全てひろうと窄まったり、底が丸くなりすぎるときは上の段の目を適宜とばして調整する。



9. とじ用ラフィアでハンドルを付けて完成。